

～あいさつ日本一の学校をめざします！～

令和8年度学校だより

強く 正しく 明るく

向花小ブログへのアクセスを
お待ちしております！



霧島市立向花小学校

～7月号～

令和8年7月15日

せんだん

「日本一だ」と信じる力 AI時代を、その子らしく生きるには

向花小学校の正門前に掲げられた「あいさつ日本一をめざそう！」のスローガンは、私にとって、以前からなじみ深いものでした。赴任前より、この道を日常的に通っており、部外者の目でその看板を見上げていたからです。そして、「"日本一"とは、具体的に何を指し、どう測ればいいのか」そんな素朴な疑問が、心のどこかにずっと残っていました。

そして、当事者となった4月のPTA総会で、このスローガンのことを皆さまにお話したのは、一言、「まず、私たち大人が日本一のあいさつをしましょう」という言葉でした。大人が率先してモデルとならない限り、子どもに「あいさつを変えよう」と呼びかけても響きにくい。私はそう考えるのですが、登下校時に子どもたちに声をかけても、一人ひとりの名前と顔を結びつけることが十分にできず、返してくれる子どもたちの表情も様々です。1学期の終わりにあたり、率直に申し上げて、大いに反省しているところです。

そこで、子どもたちの声を少しでも聞きたくて、校長室前の掲示板で、小さなアンケートを試みました。問いはシンプルです。「向花小は、あいさつ日本一だと思いますか？」。一人一票、「そう思う」か「そう思わない」、どちらか一つのシールを貼ってもらう、というものです。

結果は、「そう思う」が193票、「そう思わない」が86票、「どちらでもない」が11票でした。この結果をどう読み解くかは、人それぞれだと思います。「子どもたちが、自分たちのあいさつに誇りを持っている」と読むこともできるでしょうし、「自分のあいさつが本当にできているのか、まだ実感していない子がいるのかもしれない」と読むこともできるでしょう。何をもち「日本一」とするか、その判断の物差しが一つに定まらない以上、軽々しく結論を下すのは難しいと感じます。

それでも、私がこのところずっと考え続けているのは、「自分たちは日本一なのだ」と信じて疑わない姿勢を、学校全体として大切にしていきたいということです。今回の結果を見て感じるのは、児童がすでに「自分たちは日本一だ」と感じている子が多らしいということです。足りないところがあっても、「自分たちは日本一だ」と信じ込んだまま日々を過ごしていくと、子どもたちはどんな大人に育っていくのでしょうか。

「現実を見つめる」「身の程を知る」といった物差しを持つことも、もちろん大切なことです。ただ、その一方で、「日本一だ」と信じて疑わないことから生まれるものは、思いのほか大きいのではないかと。私は最近、そんなふうになるようになりました。とりわけ、これからはAIが暮らしのさまざまな場面に深く入り込んでくる時代です。人とばかり比べず、自分の持ち味を生かし、「自分はこれでいい」というたしかかな自己肯定感を持って、その子らしく生き抜いていくからこそ、これからの子どもたちには何より必要だと思うのです。(校長 大山)

ご家庭でも、ご指導をお願いします！

いよいよ今月18日(土)から、子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。約40日間の長い休みとなります。以下のことについて、ご家庭でも繰り返しご指導いただくようお願いします。

「安全・健康第一」で、有意義な夏休みにしてほしいと思います。2学期の始業式の日、元気な向花っ子の明るい笑顔を楽しみにしています。

1 交通事故、水難事故の防止について

- (1) 交差点や横断歩道では、自分の目で「右・左・右」を確認しましょう。
- (2) 自転車に乗るときには、必ずヘルメットを被りましょう。
- (3) 海水浴場以外の海や河川では泳ぎません。

2 規則正しい生活、健康な生活に向けて

- (1) 早寝・早起き・朝ごはんを心掛けましょう。
- (2) 朝10時までは家で学習し、夕方6時までに家に帰りましょう。
- (3) ゲームやメディア時間を、家庭で決めます。(※ルールを守れない場合は、保護者の責任で、使用について今一度ご検討ください。)→そもそも子供にスマホを持たせるか・持たせていて良いかどうか、十分にお考えください。
- (4) むし歯や目、鼻等の体の治療を積極的に行いましょう。
- (5) 感染症対策を続け、熱中症予防にも努めましょう。

我が子の成長サポートシートの活用について(お願い)

7月の学級保護者会の中で説明しました「我が子の成長サポートシート」の今後の活用についてのお願いです。このシートは、お子さんの「性格」や「能力」を評価するものではなく、お子さんのことをいちばん近くで見ている保護者だからこそ気付ける「やる気がでる時」「伸びる関わり方」などについて、じっくりと整理するためのものです。

各家庭で記入したシートは、夏休み期間に実施する「ふれあい相談」の際にお持ちいただけると幸いです。シートの内容をもとに、保護者と担任がお子さんについて思いや考えを共有することで、今後のよりよいサポートにつなげていければと考えています。思いつく範囲で構いませんので、シートへの記入をどうぞよろしくお願いします。

我が子の成長サポートシート作成シート

このシートは、保護者が記入するもので、お子さんの成長をサポートするためのツールです。記入内容は、お子さんの性格や能力、学習の様子、生活の様子などについてです。

記入項目:

- 1. 子どもの名前
- 2. 学年
- 3. 性別
- 4. 誕生日
- 5. 家族構成
- 6. 子どもの性格
- 7. 子どもの能力
- 8. 学習の様子
- 9. 生活の様子
- 10. その他

学校閉庁日のお知らせ

霧島市の方針により、8月12日から8月14日の3日間は、校内業務や電話対応を含む対外的な業務を行わない「学校閉庁日」となります。この期間は、学校に勤務者を置かず、原則として部活動等の教育活動も行われません。この期間に緊急な対応が必要な場合には、市教育委員会学校教育課(Tel:45-5111)までご連絡ください。

8~10月の行事予定

※ 予定は変更になることがあります。予めご了承ください。

【8月】

12日(水)学校閉庁日(～14日)

21日(金)出校日

【9月】

1日(火)始業式(※給食後下校)、いじめ問題を考える週間

7日(月)教育実習期間(～10月2日)

14日(月)命の教育の日、学校生活アンケート実施週間

17日(木)家庭教育学級【手話教室】

(13:45～14:45 1～6年の希望する保護者対象)

25日(金)児童総会

30日(水)身体計測・視力検査(1・4年)

【10月】

1日(木)身体計測・視力検査(2・5年)

2日(金)身体計測・視力検査(3・6年)、全校集会

9日(金)市教育委員会訪問

16日(金)通知表配付日(前期)

19日(月)命の教育の日、学校生活アンケート実施週間

25日(日)霧島市教育フェスタ

27日(火)小中連携研修会(※給食後下校)

28日(水)宿泊学習(5年、～29日)

30日(金)秋の一日遠足(1～4年)、休養措置日(5年)

スペシャル給食(6年)